

## 第二奉献文

詞 CBCJ

曲 TS/補作 SK

## 叙唱前の対話句



主はみなさんとともに。 またあなたとともに。 ころをこめて、 かみをあおぎ、



さんびとかんしゃをささげましょう。 それはとうといたいせつなつとめ。

## 叙唱 (第二奉献文)



せいなるちちよ、 さいあいの子 イエス・キリストをとおして、



いつでもあなたにかんしゃをささげることは、 まことに



とうといたいせつなつとめ。 あなたはみことばによってすべてを



おつくりになりました。 みことばであるおん子は、 すくいぬし、



あがないぬしとしてわたしたちにつかわされ、 せいれいによって



ひととなり、 おとめマリアから生まれ、 みむねを果たして、



ひとびとをあなたのせいなるたみとするために、 手をひろ





食べなさい。これはあなたがたのためにわたされる わたしの



からだ。」 しょくじのあとにおなじょうにさかずきを取り、



かんしゃをささげ、弟子にあたえておおせになりました。



「みな、これを受けて飲みなさい。これはわたしの血の



さかずき、あなたがたとおおくのひとのためにながされて、



つみのゆるしとなるあたらしいえいえんのけいやくの血。



これをわたしのきねんとしておこないなさい。

記念唱 (主司式司祭のみ)



しんこうのしんぴ。

会衆「主よ、あなたの死を告げ知らせ…」など

(主司式司祭と共同司式司祭)



せいなるちちよ、わたしたちはいま、主イエスの死とふっかつ



のきねんをおこない、みまえであなたにほうしできることをかん



しゃし、いのちのパンとすくいさかずきをささげます。キリストの



おんからだとおん血にあずかるわたしたちが、せいれいによつて



ひとつにむすばれますように。

(主司式司祭または共同司式司祭の一人)



せかいにひろがるあなたのきょうかいをおもい起こし、きょうこう



○○○○○、わたしたちのしきょう○○○○○、すべてのほうししゃと



とともに、あなたのたみをまことのあいであらたに満たしてください。

死者のためのミサの場合



(きょう) この世からあなたのもとに召された○○○○をこころに



とめてください。せんれいによつてキリストの死にむすばれた



ものが、そのふかつにもむすばれますように。

(主司式司祭または共同司式司祭の一人)



また、ふつ かつのきぼう をもつ てねむりに ついたわたしたちの



きょう だいしまいと、 あなたのいつくしみのうちに亡くなつ た



すべてのひとをこころにとめ、 あなたのひかりのなかに受け



入れてください。 いま、ここにつどうわたしたちをあわれみ、



かみのはは おとめマリアとせいヨセフ、使徒とすべてのじ



だいのせいじんとともに、えいえんのいのちにあずからせて



ください。 おん 子イエス・キリストをとおして、あなたを



ほめたたえることができますように。

栄唱 (主司式司祭のみ、または共同司式司祭とともに)



キリストによつ てキリストとともにキリストのうちに、せい



れいのまじわりのなかで、全能のかみ、ちちであるあなたに、



すべてのほまれとえいこうは、世々にいたるまで、<sup>会衆</sup>アーメン。